市民相談は日本共産党へ
森戸よう子　☎042-383-0514
東町 5-14-10
水上ひろし　☎042-301-9521
緑町 1-6-7 光ハイツ
たゆ 久貴　☎042-203-1362
貫井北町 1-25-7-4101
寺内だい作　☎042-386-2525
貫井南町 1-21-13-102

しんぶん 小金井
URL http://jcpkoganei.com

2021年6月20日（日）
NO. 1787

発行　しんぶん小金井社
【連絡先】小金井市東町 4-27-4
☎ 042-381-0779　若木方

コロナ禍で、貧困、孤独孤立問題など困難をかかえる市民への支援を

水上ひろし議員

水上ひろし議員は、新型コロナのもとで収入が減り生活が立ちゆかなくなる人が増えており、こうした方々に、自己責任ではなく社会で支える支援を求めました。

生活保護は、「扶養照会」の見直しが行われ、申請者の同意に基づき実施することなどが明記されました。制度変更を周知し、「国民の権利」としてもっと相談を受けやすくし、「扶養照会」そのものの廃止を求めました。

また、一人暮らし高齢者、ひきこもり、フードバンク、女性などへの支援を求めました。一人暮らし高齢者は、一人一人への支援を求めました。

新庁舎等の建設について、新型コロナにより市財政の局面が一変したもとで思い切ったコストダウンを行うこと、そのため設計の見直しを行うことを求めました。市長は、「新庁舎建設は進める」と述べるにとどまりました。

国保税の減免を今年も継続して実施

森戸よう子議員

森戸よう子議員は、新型コロナウイルス感染症防止対策と経済的支援、ココバス改善、都市計画道路問題を質しました。

この間、中小事業所の営業は厳しい状況となっており、小金井市の事業者への支援金の更なる拡充、国民健康保険税、固定資産税の減免を求めました。事業者支援は、今後の状況を見ながら検討すること、国保税の減免は継続して今年度も行うという答弁を引き出すことができました。また、経済的に困難な小中高校生、女性への生理用品の無償配布も求めました。市は今後予算化については検討することを約束しました。

また森戸議員は、オリンピック・パラリンピックへの子どもの動員、聖火リレー、パブリックビューイングをやめ、感染拡大を防止するよう求めました。しかし、市及び市教育委員会は五輪開催を前提にし、感染防止対策を進めて実施するという答弁でした。

住まいは権利、生活困窮者への住居支援・住宅保障を

たゆ 久貴議員

たゆ久貴議員は、「高齢者・障害者・子育て世帯・外国人・低所得者などは住宅を探してもなかなか見つからない。また家賃負担が重くのしかかっている。公営住宅は倍率が30～40倍で全然入れない。このような住宅確保要配慮者に対しての支援が、コロナの追い打ちも重なり緊急に求められている。空き部屋をうまく紹介できる制度を推進することなどと共に、それだけでなく市としての家賃助成や公営住宅の整備が必要だ」と求めました。

市は、「住宅支援協議会を開催して、まずは住宅セーフティネット制度の周知と活用を」と述べ、民間住宅の活用は述べましたが、市としての取り組みの考えは示しませんでした。

他に「PCR検査の拡充」「エアコン設置補助」を求めました。

今後のワクチン接種とココバス再編事業は市民本位で

寺内だい作議員

寺内だい作議員は、「今後のワクチン接種体制の強化について」、「ココバス再編事業について質問しました。

「ワクチンに関する質問」の内容としては、16歳以上64歳以下を対象にしたワクチンの接種について、平日、日中働いている方たちへ配慮した接種体制や保育士などのエッセンシャルワーカーの優先接種を求めました。市は、「利用したい方がより利用しやすい体制をとっていきたい」、「保育、学校関係者などについて、どのような形で対応できるのか医師会と検討している」との答弁でした。

「ココバス」については、貫井前原循環の「改悪」については見直し、現状維持を求めました。また、市は運賃の180円の値上げを進めようとしていますが、値上げはやめるよう強く求めました。また、市は、ルートの再編について、「路線バスの存続の維持を検討し、現在のルート案に見直した」、「運賃の値上げは総合的に判断した」と答弁しました。

徹底討論

新型コロナウイルスによる疫病の拡大中、1年延期された東京オリンピックが近づき、これをどうするのかが、依然として大きな話題となっている今日。なぜ政府は中止しないのかと思う。

そのような中で、第2回小金井市議会定例会が始まっている。

各種の議案の説明、審議、委員会付託又は討論、採決。各議員の一般質問、それぞれの常任委員会などが、開催されている。

初めての一般質問や委員会での質疑。緊張の連続だ。私は市議選で約束した新型コロナ対策やココバスの改善を求めた。

選挙後、訪問した保育園の園長先生から保育士などのワクチンを優先的にしてほしいとの声が寄せられ、市に要請した。その後、厚生文教委員会で実施することを市が表明したと聞いた。要請したことが実現できてよかった。これからも市民の声を届けていきたい。

（寺内だい作）